

2006年秋季年会（九州国際大）企画セッション募集

企画セッションは世話人制です。通常では一つのセッションに入らない（複数セッションにまたがってしまう）話題について、タイムリーで有意義な議論を行うためのものです。通常のセッションより柔軟な構成が可能です。提案される方（採用時には世話人となる、二人以上が望ましい）は、この説明全体をご一読の上、下記の要領でお申し込み下さい。

企画セッションの申込先と問い合わせ先：

年会実行委員会 企画セッション担当 中本泰史 (committee2006@nenkai.asj.or.jp)

締め切り：2006年4月3日（月）午後5時

申し込み内容：・セッション名

・趣旨（簡潔に）

・世話人の氏名、所属、連絡先

・希望する割当時間

申し込まれた企画は、企画セッションの趣旨に照らし、年会実行委員会で検討した後、理事会で採否を決定します。内容の重複や年会全体の運営などを考慮し、内容や割当時間の調整をお願いすることがあります。ご了承ください。

世話人には企画セッションの運営・準備全般に関わっていただきます。具体的な手順は次の通りです。

- (1) 世話人は企画に相応しい基調講演者を決める。また tennet などを通じてセッションを紹介し、他の講演も募る。
- (2) 講演申し込みが全て集まったら、それらの発表形式（口頭、口頭+ポスター、ポスター）と講演時間を決める。口頭講演は（30-40）分の講演割当も可。他の口頭講演も必要に応じて若干の時間変更可。但し発表形式や割当時間の変更の際は、該当発表者に了承を得る。確定したら、指定された期間内に年会実行委員会に申し込む。
- (3) 年会全体のプログラム確定後、座長を決める。

企画セッションの講演申し込み手順は、通常セッションと異なります。世話人がセッションの全講演予稿をまず集め、プログラム確定後、一括してそれらの登録を行います。その詳しい作業手順や日程、プログラム上の制約については、採用決定後に世話人にお知らせします。良い企画をふるってご応募ください。お待ちしております。

（補足）企画セッションの r 講演について

基調講演のうち一部を『r 講演』という特別なカテゴリに分類出来ます。これは、その講演者に同一年会中にもう1件 a 講演を行うことができる権利を付与し、また非会員の場合は経費を免除することで、企画セッションの運営を助けるものです。r 講演者の料金は、以下のように扱います。

・学会員：r 講演分も通常と同じ講演登録費を支払う。

・非会員：企画セッション r 講演に関わる参加費・講演登録費に限り免除。

r 講演は1企画セッションあたり数件で、認定には年会実行委員会の承認が必要となります。

中本泰史（年会実行委員企画セッション担当）

百瀬宗武（年会実行委員長）